

2026年度
第7回トラバース旗争奪少年野球大会
(教育リーグ)

実施要項

1. 趣 旨 野球を通じて少年相互の親交を深めるとともにフェア一精神を体得させ次代を担う少年の健全な育成を図る。
2. 主 催 葛南少年野球連盟（市川市少年野球連盟 南ブロック）
3. 協 賛 株式会社トラバース
4. 大会日程

【高学年の部】

抽選会・監督会議

2月7日（土）18時00分～

場所：千葉県市川市南行徳1-21-1

南行徳市民センター

市民談話室 3階集会室

(047-359-7891 047-359-6951)

<https://www.city.ichikawa.lg.jp/gyo05/>

東西線南行徳駅より徒歩1分

開会式 2月28日（土）10時15分～

受付：9時15分～

場所：福栄スポーツ広場（江戸川第二終末処理場上部）

千葉県市川市福栄4丁目32-4

(047-398-0606)

【低学年の部】

抽選会・監督会議

2月15日（日）17時00分～

場所：千葉県市川市末広1-1-48

行徳文化ホールI&I (047-701-3011)

<https://www.city.ichikawa.lg.jp/cu01/1111000074.html>

東西線行徳駅より徒歩7分

開会式 3月7日（土）10時15分～

受付：9時15分～

場所：福栄スポーツ広場（江戸川第二終末処理場上部）

千葉県市川市福栄4丁目32-4 (047-398-0606)

表彰式 表彰対象試合終了後に当該チームのみで行う。

※当該チーム同士で都合がつけば開会式の日より前に試合することを認める。決勝トーナメントは高学年を8月、低学年を7月に行う。

5. 使用球場 予選リーグ：当該チームで調整。
決勝トーナメント：福栄スポーツ広場（福栄）、えんぴつ公園（南行徳公園：えんぴつ）、トラバース高谷川球場（TG）

6. 参加費 高学年・低学年ともに5,000円、抽選会時に納入

7. 参加チーム

<高学年>葛南少年野球連盟 7チーム
市川市外チーム 25チーム 計32チーム
<低学年>葛南少年野球連盟 6チーム
行徳少年野球連盟 3チーム
市川市外チーム 17チーム 計26チーム

8. 抽選 予選リーグのグループ分けと決勝トーナメント組み合わせは抽選会にて行う。

9. 試合方式 予選リーグは高学年、低学年とも4つのブロックに分け、各ブロックの上位2チーム（計8チーム）にて決勝トーナメントを行い優勝を決定する。

10. 表彰 チーム表彰
高学年、低学年共通
優勝（優勝旗・優勝杯・優勝楯・賞状・メダル）

準優勝（準優勝杯・準優勝楯・賞状・メダル）

第三位（三位杯・三位楯・賞状・メダル）

第四位（四位楯・賞状）

個人表彰

高学年、低学年共通

最優秀選手賞：優勝チームから1名

敢闘賞：準優勝チームから1名

優秀賞：優勝・準優勝チームから1名

三位・四位チームから各2名

殊勲賞：ベスト8敗退チームから各1名

11. 開会式

①全チーム参加とする。

②2/28、3/7とも天候等の影響で開催不可となった場合、開会式は中止とする。（当日7時まで判断）

③プラカード持参すること。（団旗は不要）

④駐車場は、中央駐車場（県のテニスコート側駐車場：9時開門）を使用するため、9時前の来場は不可。車はチーム4台までとします。2/28、3/7ともに駐車場の収容台数の関係で当日試合があるチームと一部のチームは8時30分集合・受付とし、臨時駐車場を案内します。該当チームには別途連絡します。

⑤前回優勝、準優勝、三位、四位チームにて返還を行う。

・高学年前回 優勝 富美浜イーグルス（市川市）

準優勝 新浜野球部（市川市）

第三位 大橋みどりファイターズ（松戸市）

第四位 海神スパローズ（船橋市）

・低学年前回 優勝 葛西ファイターズ（江戸川区）

準優勝 西海ドラゴンズ（船橋市）

第三位 塩焼ちどりウイングス（市川市）

第四位 セントラルパークス（松戸市）

※該当チームは返還物を忘れないようにご注意ください。

12. 表彰式

大会日程記載の通り

13. 試合球 J球使用
予選リーグ：チームにて負担
決勝トーナメント：連盟にて負担。
ロジンバックは全試合チームで準備のこと。
14. 審判
予選リーグ：当該チームにて行うこと。
決勝トーナメント：連盟審判部とチーム帯同で行う。
チームは帯同審判を1名ずつ出すこと。チーム帯同は
基本第一試合のチームが第二試合を、第二試合のチームが
第一試合の審判を行う。三試合の場合は、第一試合のチー
ムが第二試合を第二試合のチームが第三試合を、第三試合
のチームが第一試合の審判を行うものとする。チーム帯同
審判は担当試合の1時間前に集合のこと。
15. 試合規定
- ①出場選手（選手登録）は、当日のメンバー表にて確認。メンバー表記
載の選手とする。（選手登録名簿の作成・提出は不要）
 - ②選手の背番号は、0番から99番とする。
 - ③高学年は6回戦とし90分を超えて新しいイニングには入らない。低
学年は5回戦とし75分を超えて新しいイニングには入らない。
 - ④コールドゲームは、高学年3回10点、4回以降7点とする。低学年
は3回以降10点とする。
 - ⑤ベンチ入り選手数
高学年、低学年ともに20名とする。
 - ⑥リーグ戦は勝ち点制とし勝利3点、引き分け1点、敗戦0点とし特別
延長は適用しない。勝ち点が並んだ場合は当該対戦成績で上位を決定
する。それでも決しない場合は失点率（失点÷イニング）にて上位を
決定する。試合が期日までに終わらない場合は不戦扱いとし、不戦の
事情を大会本部にて調査したうえで勝ち点を決定する。一方のチーム
に原因がある場合は、其々勝ち点3点、0点とする。両チームに原因
があると判断される場合は双方に勝ち点1点ずつを与え、得点は高学
年6イニング、低学年5イニングで0対0とする。
 - ⑦没収試合は予選リーグ、決勝トーナメントともに高学年6イニングで
6対0、低学年5イニングで5対0とする。
 - ⑧決勝トーナメントの第一試合は高学年・低学年とも試合開始時間一時
間前までに集合、それ以外の試合は高学年・低学年とも三回終了前ま

でに集合し、チームの監督と主将、介護員は大会本部に出向き、メンバー表の提出と先攻・後攻の決定を完了させること。第一試合のグラウンドインは試合開始時間一時間前とする。

⑨決勝トーナメントは特別延長を適用する。特別延長は高学年・低学年とも試合終了時の継続打順とし、無死走者一塁、二塁の状態で投球制限厳守の上、1イニングを行い得点の多い方を勝者とする。なお、同点の場合は勝敗が決するまで投球制限を厳守の上、繰り返し行う。

（決勝戦も同様とする）

⑩投手のイニング制限は行わず、高学年は同一投手の投球数を1日70球制限とし、低学年は1日60球制限とする。4年生以下の選手が高学年で登板する場合も60球制限とする。

⑪大人用のハイコンバットは使用禁止とする。

⑫介護員

ベンチ入りの介護員は成人（20歳以上）2名とする。コーチ登録ではないため介護員は指示・指導することを厳禁とする。千葉県のチームで県の介護員用ビブス所有チームは着用のこと。目的は介護員であることを明確にするためであり、地域によって代替があればその使用も可とする。

⑬低学年特別ルール（リーグ戦のみに適用）

- ・走者はリード、盗塁なし。但しワイルドピッチ、パスボール時の進塁は認める。
- ・バウンドした後のボールをキャッチャーが完全捕球した際の進塁（ワンバンゴー）は認めない。
- ・走者のいる際、投手はセットポジションのみとする。
- ・振り逃げはなしとし即バッターアウトとする。

⑭その他の事項は、最新年度公認野球規則及び競技者必携少年野球に関する事項及び千葉県少年野球連盟大会特別規則を適用する。

⑮マナー違反・ルール違反について

大会趣旨を鑑み、マナーとルールを厳守し、選手が楽しくのびのびプレーできるよう配慮すること。

16. 運 営

①進捗管理

リーグ戦は各ブロックの葛南少年野球連盟所属チームの中から幹事を決め進捗管理を行う。

②試合結果

リーグ戦は勝利チームが得点板、もしくはスコアブック等（イニングと得点がわかるもの）の画像を撮って幹事に報告し、幹事は連絡網にて連盟に報告すること。

③アナウンス

決勝トーナメントは、アナウンスを行うため、チームは一名準備すること。但し球場によっては行なわない場合もあります。

17. 広 報 連盟ホームページにて行う。

<https://katsunan-renmei.sakuraweb.com/>

18. 大会役員

大会会長 佐藤 克彦（株式会社トラバース 代表取締役社長）

大会副会長 永浜 謙司（葛南少年野球連盟 会長）

実行委員長 茂木 伸悦（葛南少年野球連盟 理事長）

事務局長 藤田 信之（葛南少年野球連盟 副理事長/審判部長）

事務局 持田 剛（葛南少年野球連盟 総務部長/会計）

2026/1/22